

# 基礎研 レポート

## 2022年に話題となった年金ニュース をTwitterから振り返る

「年金」を含むツイートの投稿契機（2022年 通年）

年金総合リサーチセンター公的年金調査室長・上席研究員 中嶋 邦夫  
(03)3512-1859 nakasima@nli-research.co.jp

### 1 —— 本稿の問題意識と分析対象：年金ツイートは、何を契機に投稿されたか？

ツイートとは、Twitterに投稿されるメッセージ（発言）である。文字数が、基本的に全角で140文字（半角で280文字）までと制限されており、「つぶやき」とも呼ばれる。近年はマスコミの報道や国会審議などでも取り上げられているが、ツイートには、熟考の上で投稿されたもの、反射的に投稿されたもの、宣伝や広報、プログラムによって投稿されたものなど、様々なものが混在している。

本稿では、「年金」を含むツイート（以下、年金ツイート）が何を契機に投稿されているかを考察するために、基礎的な投稿状況やツイートに含まれるリンクを分析した。分析対象は、2022年に投稿された年金ツイートのうち単純なリツイート等を除いたものであり（図表1）、投稿者自身の何らかの態度が示されているツイートと言えよう。

図表1 本稿が分析対象としたツイート

基本的な対象	・ツイート中に「年金」を含むツイート
除外対象	・単純なリツイート（投稿者自身の発言を含まないもの） ・同日の他の対象ツイートと冒頭50字が同一なもの
投稿期間	・2022年1月1日～2022年12月31日
データ取得時期	・基本的に投稿日翌日の早朝
分析対象件数	・1,844,757件

以下では、投稿状況の指標として、投稿数（ツイート数）と投稿者数を確認する。投稿数は、前述のとおり単純なリツイート等を含んでいない点に注意が必要である。投稿者数は、ユーザー名を集計区分ごとに名寄せした件数であり、同一の集計区分で同一のユーザーが複数のツイートを投稿していても1名と数えている。以下では、同一ユーザーからのプログラムなどを使った複数回投稿の影響を抑えるため、投稿者数を主な指標として見ていく。

## 2 —— 投稿契機となったツイート：臨時給付金や年金改革案のほか、テレビの内容が投稿契機に

図表2は、ツイートを契機として投稿された年金ツイートの、投稿日別の投稿者数の推移である。既存のツイートに対するコメントの投稿（返信ツイートや引用リツイートなど）が、この集計の対象である<sup>1</sup>。図表2を見ると、最多が3月15日、2番目が3月16日、3番目が9月28日で、これら以外に、6月8～9日、6月26～29日、10月11～12日、10月15～17日、10月26日などでも多くなっている<sup>2</sup>。

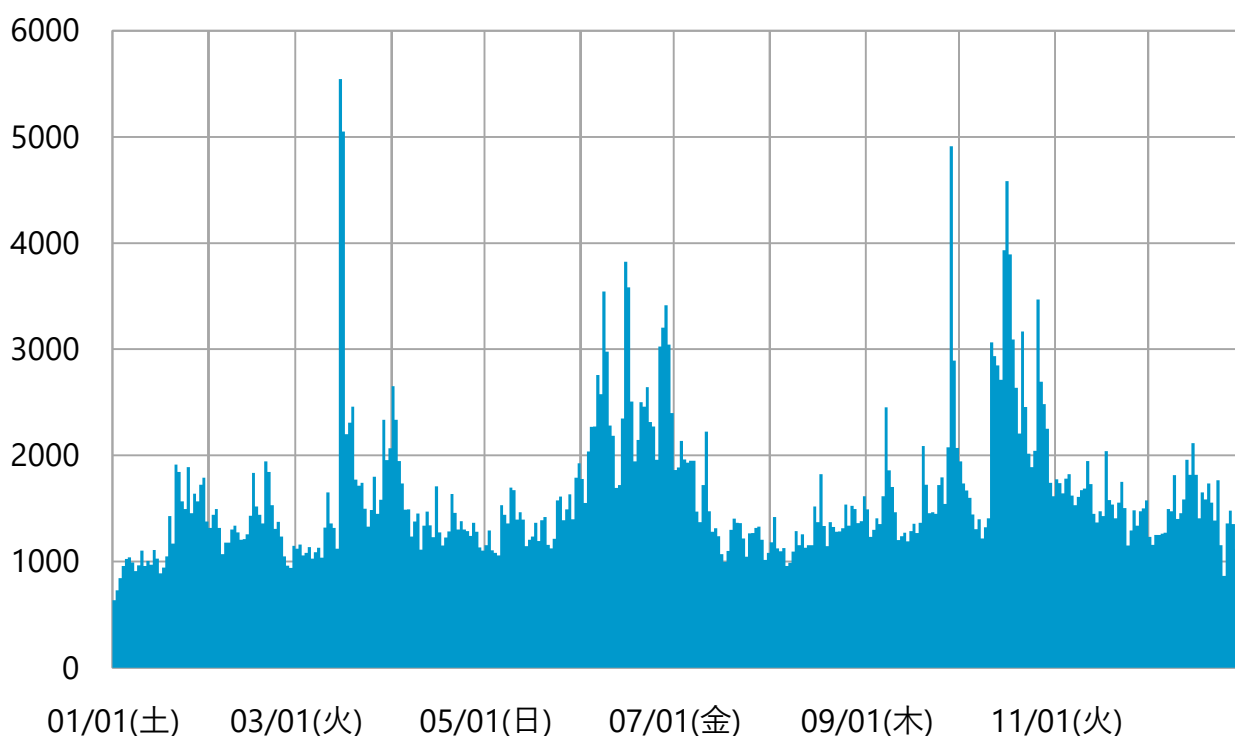
また、図表3は、年金ツイートの投稿契機となったツイートのうち、そのツイートを契機とした年金ツイートの投稿日別の投稿者数が上位10件に入ったものである。

図表2と図表3から総合的に考えると、次のことが推察される。

3月15～16日は、年金受給者に対する5000円の給付金が投稿契機となった<sup>3</sup>。個別のツイートはそれほど多くの人々の投稿契機にはなっていないが(図表3)、複数の媒体がこの話題を報じたため、投稿日ごとの総数としては2022年で最多の投稿者になった(図表2)、と考えられる。

他方で9月28日は、日本経済新聞のツイートのみが投稿契機となり、個別のツイートとしては2022年で最多の投稿者を集め(図表3)、投稿日ごとの総数としても3番目に多い投稿者を集めた(図表2)。このツイートは2020年に公表されていた年金改革案を解説する記事を紹介するもので、いわゆるニュース

図表2 ツイートを契機として投稿された年金ツイートの投稿者数



(注1) 同一のユーザーが同日に複数の年金ツイートを投稿していても、1名と数えている。

<sup>1</sup> あるツイートの返信ツイートや引用リツイートとして投稿された年金ツイートのほか、他のツイートのURLをツイート中のURL 1つめとしている年金ツイート(※)も、ツイートを契機として投稿された年金ツイートとみなしている。なお、ツイートを契機として投稿された年金ツイート702,362件のうち、返信ツイートは565,932件、引用リツイートは131,797件、※のタイプの年金ツイートは4,633件であった。

<sup>2</sup> 平均+2×標準偏差よりも多いことを、「多い」の目安にしている。以下同じ。

<sup>3</sup> 図表3には投稿日が3月16日のものがないが、別途確認した。図表3に投稿日が3月16日のものが入っていないのは、この話題に関するツイートが増えて、返信や引用の対象が分散したためだと考えられる。

(新しく判明した事実)ではなかった。そのため他の媒体が取り上げず、投稿契機として集中したと考えられる<sup>4</sup>。

10月11～12日や10月15～17日も、2020年に公表されていた年金改革案に関するツイートが投稿契機となった(図表3)。ただし、それに関する記事を掲載した媒体が発信したツイートではなく、その記事を紹介する一般ユーザーのツイートが投稿契機になった点で、9月28日とは傾向が異なる。

また、投稿日別の投稿者数は多くないものの、1月25日と4月1日には、テレビ番組の内容を伝えるツイートが多くの人々の投稿契機となった(図表3)。

図表3 年金ツイートの投稿契機となったツイート (年金ツイートの投稿日別の投稿者数の上位10件)

投稿日	投稿の契機となったツイートの情報			左記を契機とした年金ツイートの集計	
	ツイート内容 (一部。改行は空白に置換)	投稿者(一部)	投稿日時	投稿者数	投稿数
1月25日	NHKの年金ニュースでキャスターが凄い事言ってた。 NHKキャスター『国の財政が大変な状況になってきているので、自らの老後は自らで守る時代になってきてます』	(認証なしのため非表示)	1月24日 21:49	296	297
3月15日	【コロナ支援】「年金受給者に5000円給付を」自公が首相に申し入れ <a href="https://t.co/xpF2SBVD2Z">https://t.co/xpF2SBVD2Z</a> 自民・公明両党の幹部が岸田首相と会談し、年金生活者	ライブドアニュース	3月15日 17:14	325	328
〃	【年金受給者に5000円給付要請 自公】 <a href="https://t.co/mnIjHwsmj6">https://t.co/mnIjHwsmj6</a>	Yahoo!ニュース	3月15日 18:01	257	259
4月1日	60歳や65歳で年金受給するより、75歳から受給した場合が遥かに多いとしきりに強調するNHK せせと払ってきた保険料、何歳で受給しようが大きなお世話 【変わる年金 きょうから「減額」】	(認証なしのため非表示)	3月31日 22:03	405	412
6月15日	<a href="https://t.co/l6rKY07D5z">https://t.co/l6rKY07D5z</a>	Yahoo!ニュース	6月15日 09:52	258	260
6月26日	自民党茂木幹事長「消費税を下げるなら年金3割カットするということになるが良いのか？」 <a href="https://t.co/ArzA889eCM">https://t.co/ArzA889eCM</a>	(認証なしのため非表示)	6月26日 19:17	322	329
9月28日	国民年金「5万円台」維持へ 厚労省、厚生年金で穴埋め <a href="https://t.co/sb8DxkDCLQ">https://t.co/sb8DxkDCLQ</a>	日本経済新聞 電子版 (日経 電子版)	9月28日 02:11	1123	1141
10月11日	「ふざけるな」と思う人はRTお願いします。「厚生年金の報酬比例部分(2階部分)の支給額を減らし、浮いた財源を国民年金に回して穴埋めする仕組みを検	(認証なしのため非表示)	10月11日 12:34	485	490
10月12日	「ふざけるな」と思う人はRTお願いします。「厚生年金の報酬比例部分(2階部分)の支給額を減らし、浮いた財源を国民年金に回して穴埋めする仕組みを検	(認証なしのため非表示)	10月11日 12:34	259	263
10月16日	政府、国民年金の納付45年へ延長検討へ <a href="https://t.co/Z1nAFsQHmA">https://t.co/Z1nAFsQHmA</a>	(認証なしのため非表示)	10月15日 21:10	260	262

(注1) ツイート内容と投稿者名は、紙幅の都合で一部のみ表示。ツイート内容に含まれるユーザー名は「…」に置き換えた。  
(注2) 濃い橙色は最多、薄い橙色は2～3番目に多いことを示している。

<sup>4</sup> 実際の(紙の)紙面で1面に掲載されたことも、多くの人々の投稿契機となった一因だと考えられる。

### 3 —— 投稿契機となった Web ページ：給付金や改革案に関する速報や刺激的な題名が投稿契機に

図表4は、Web ページを契機として投稿された年金ツイート<sup>5</sup>の、投稿日別の投稿者数の推移である。ニュースサイト等に掲載された記事を見て、記事の脇のアイコンから投稿した場合などが想定される。図表4を見ると、最多が3月15日、2番目が3月16日、3番目が10月15日で、これら以外に、3月18日、9月28日、10月11日などでも多くなっている。

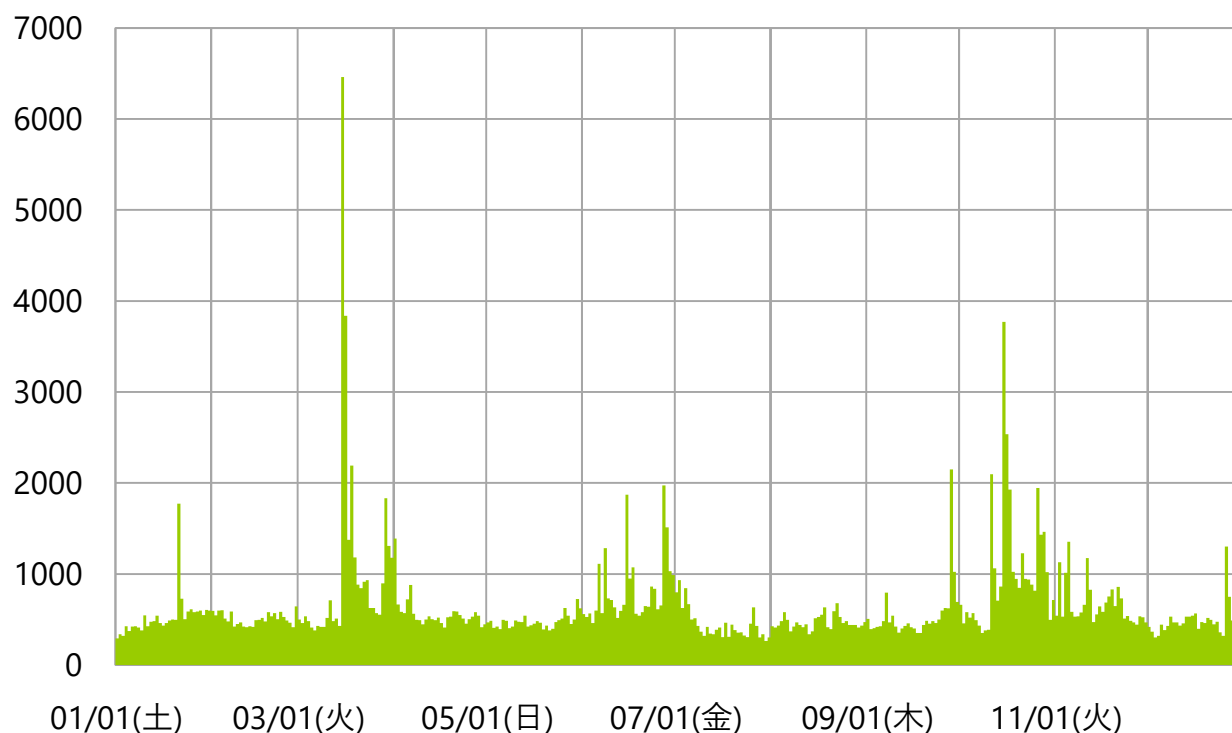
図表5は、年金ツイートの投稿契機となった Web ページのうち、その Web ページを契機とした年金ツイートの投稿日別の投稿者数が上位10件に入ったものである。

図表4と図表5から総合的に考えると、次のことが推察される。

3月15～16日は、ツイートを契機とした投稿と同様に、年金受給者に対する5000円の給付金が投稿契機となった<sup>6</sup>。しかし、ツイートを契機とした投稿では投稿契機が分散したのに対し、Web ページを契機とした投稿では FNN が「速報」という見出しを付けて発信したニュース（Yahoo! ニュースへの転載を含む）が多くの人の投稿契機として集中した(図表5)。

9月28日以降は、年金制度の改革案を紹介する記事が多くの人の投稿契機となった(図表5)。9月28日は厚生年金と国民年金(基礎年金)における給付削減の程度や終了時期を揃える案<sup>7</sup>を紹介した日本経済新聞の記事が、10月11日は9月28日の日本経済新聞の記事を参照したマネーポストWEBの記事が、10

図表 4 Web ページを契機として投稿された年金ツイートの投稿者数



(注1) 同一のユーザーが同日に複数の年金ツイートを投稿していても、1名と数えている。

<sup>5</sup> ツイート中にURLを含む年金ツイートのうち、前述したツイートを契機として投稿された年金ツイート以外のもの。

<sup>6</sup> 図表5には投稿日が3月16日のものがないが、別途確認した。図表5に投稿日が3月16日のものが入っていないのは、この話題に関するWebページが増えて、参照の対象が分散したためだと考えられる。

<sup>7</sup> この案の概要は、拙稿「[現行制度を放置すると低所得会社員ほど大幅な年金カットに](#)」を参照。

月15～16日は国民年金(基礎年金)の拠出期間の延長案<sup>8</sup>を紹介する共同通信の記事(Yahoo! ニュースへの転載)が、多くの人の投稿契機となった(図表5)。これらの記事が紹介した改革案は2020年12月に厚生労働省が公表した資料に載っていた案であり、記事が出た際に新たに判明した内容ではなかった<sup>9</sup>。そのため複数の媒体が同時に取り上げる状況にはならなかったが、11月5日の SmartFLASH や12月26日のマネーポストWEBの記事(どちらもYahoo! ニュースへの転載)が刺激的な題名で改めて取り上げ、それぞれの時期で大きめの投稿契機となった(図表5)。

図表5 年金ツイートの投稿契機となったWebページ(投稿日別の投稿者数の上位10件)

投稿日	投稿の契機となったWebページの情報		左記を契機とした年金ツイートの集計	
	参照されたWebページのタイトル(一部)	トップページのタイトル(一部)	投稿者数	投稿数
3月15日	【速報】年金受給者に`5000円`給付を 自公が首相に申し入れ(フジテレビ系(FNN)) - Yahoo!ニュース	Yahoo!ニュース	1174	1188
〃	【速報】年金生活者に臨時給付金を 自・公幹部が岸田首相に申し入れ	FNNプライムオンライン   フジテレビ系FNN28局の	885	894
〃	年金受給者に5000円給付要請 自公 - Yahoo!ニュース	Yahoo!ニュース	885	890
9月28日	国民年金「5万円台」維持へ 厚労省、厚生年金で穴埋め: 日本経済新聞	日本経済新聞 - ニュース・速報 最新情報	1149	1165
10月11日	国民年金を厚生年金で穴埋め 岸田政権が進める「令和の年金大改悪」の姑息なトリック(マネーポストWEB) - Yahoo!ニュース	Yahoo!ニュース	1128	1158
10月15日	国民年金、納付45年へ延長検討 - Yahoo!ニュース	Yahoo!ニュース	642	655
〃	(取得不能)	Yahoo!ニュース	609	625
10月16日	国民年金、納付45年へ延長検討 受給水準の低下 食い止め(共同通信) - Yahoo!ニュース	Yahoo!ニュース	811	824
11月5日	「自民党に殺される」がトレンド入り 年金引き下げ、国保料は増額、新税&消費増税の「負担地獄」に国民の悲鳴(SmartFLASH) - Yahoo!ニュース	Yahoo!ニュース	711	729
12月26日	岸田政権が増税に加え年金改悪「国民生活を破壊しようとしている」と荻原博子氏(マネーポストWEB) - Yahoo!ニュース	Yahoo!ニュース	661	670

(注1) Webページのタイトルとトップページのタイトルは、紙幅の都合で一部のみ表示している場合がある。

(注2) 濃い橙色は最多、薄い橙色は2～3番目に多いことを示している。

<sup>8</sup> この案については、例えば拙稿「国民年金納付5年延長でも、無収入なら免除の可能性」を参照。

<sup>9</sup> いずれの記事にも2020年12月に公表されていた内容であることの記載はなかった。なお、10月15日の共同通信の記事には、「関係者への取材で15日、分かった」と記載されていた。

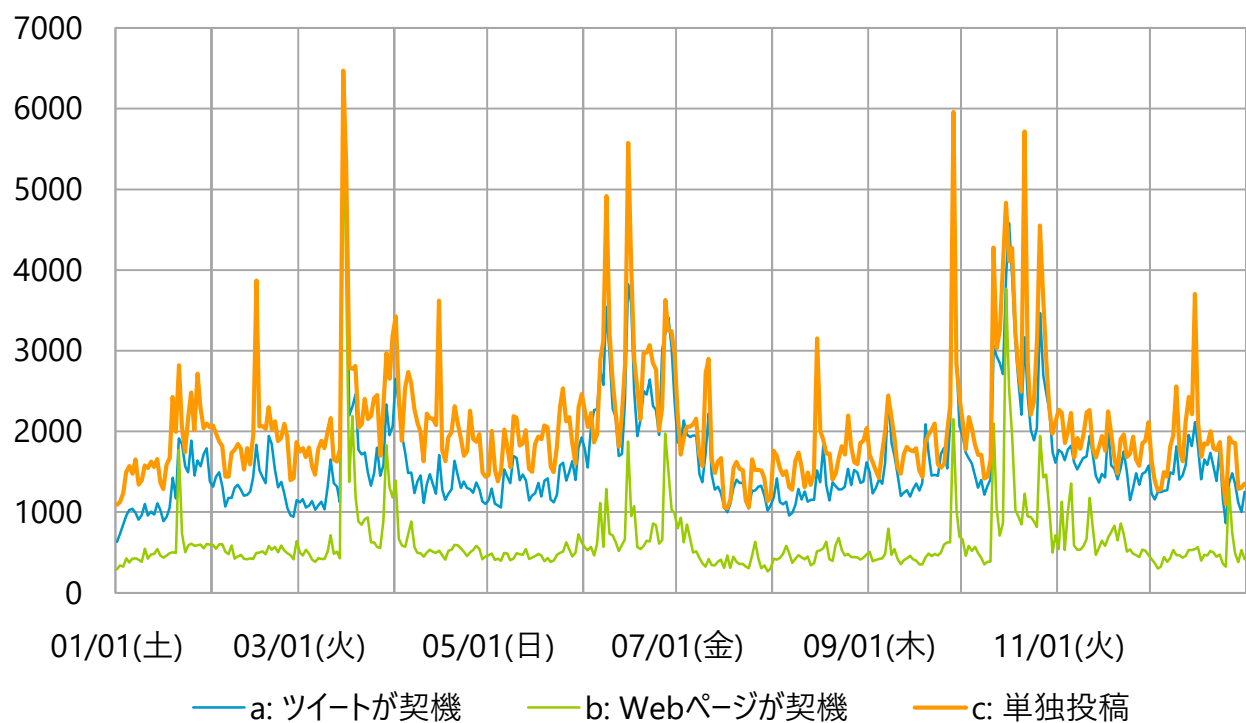
#### 4 —— 単独で投稿されたツイート：年金に関するニュースのほか、年金支給日も投稿契機に

図表6の橙色の線は、単独で投稿された（ツイートやWebページを明示的な投稿契機としていない）年金ツイートの、投稿日別の投稿者数の推移である。

これを見ると、単独で投稿された年金ツイートの投稿者数は、ツイートやWebページを投稿契機とした投稿者数と概ね連動している。返信や引用の形式をとらず、URLの記載もないものの、話題になっているツイートを見て、それに対するコメントなどが投稿された可能性が考えられる。

また、2月15日、4月15日、8月15日、12月15日といった、偶数月の15日にも投稿者が多くなる傾向が見られた。偶数月の15日は年金の支給日であるため、これが投稿の契機になったと考えられる<sup>10</sup>。

図表 6 投稿契機区分別に見た年金ツイートの投稿者数



(注1) 同一のユーザーが同日に複数の年金ツイートを投稿していても、1名と数えている。

<sup>10</sup> 6月15日と10月15日は、図表3や図表5に挙がっている他の話題を契機とした投稿に紛れたと考えられる。

## 5 —— 総括：臨時給付金や年金改革案のほか、テレビ番組に関するツイートも投稿契機に

分析対象となった2022年(通年)の年金ツイートでは、次のような傾向が観察された。

- 3月半ばには、年金受給者への臨時給付金が、ツイートを投稿契機とした年金ツイートとWebページを投稿契機とした年金ツイートの双方で多くの人の投稿契機となり、投稿日別の投稿者数が年間で最多になった。
- 9月下旬や10月半ばには、2020年12月に厚生労働省が公表していた改革案が改めて紹介され、ツイートを投稿契機とした年金ツイートとWebページを投稿契機とした年金ツイートの双方で、多くの人の投稿契機となった。
  - ・ 9月28日に日本経済新聞の1面で取り上げられてから、他の記事でも取り上げられるようになった。9月28日の反響の大きさが、他の記事を誘発した可能性がある。
  - ・ 10月のツイートを投稿契機とした年金ツイートでは、記事を掲載した媒体が発信したツイートではなく、その記事を紹介する一般ユーザーのツイートが多くの人の投稿契機になっていた。改革案の内容だけでなく、それに対する人々の意見が広まったと考えられる。
  - ・ 11月や12月になっても、刺激的な題名の記事が掲載されると、比較的多くの人の投稿契機となった。
- 年金受給者への臨時給付金や年金改革案といった大きな話題がある時は、ツイートを投稿契機とした年金ツイートとWebページを投稿契機とした年金ツイートの双方で投稿者が増え、その影響を受けて単独投稿の投稿者も増えて、投稿日別の投稿者数が増える傾向がうかがわれた。
- これらの話題以外に、ツイートを投稿契機とした年金ツイートでは、テレビ番組の内容を伝えるツイートが多くの人の投稿契機となった(ただし、その日の投稿日別の投稿者数は多くなかった)。

ツイートとして投稿される意見が世論のすべてではないことはもちろんだが、3月に話題になった臨時給付金は、最終的には世論などを受けて見送られることになった。今後議論が見込まれる次期年金改革についても、ツイートの状況を注視していきたい。